

2014 年 8 月 18 日 「聖和 2 周年記念式典参加報告」 石川祐司教会長

本日は、聖和 2 周年記念式典に参加された報告を、教会長・婦人部長のお二人から賜りました。以下に記念式典の様子を掲載いたします。

＜ 「文鮮明 天地人真の父母天宙聖和二周年記念式典」の様子 ＞

天曆 7 月 17 日（陽曆 8 月 12 日）午前 9 時から韓国・清平の清心平和ワールドセンターで、文鮮明師の聖和（逝去）2 周年を記念する「文鮮明 天地人真の父母天宙聖和二周年記念式」が、約 3 万人が参列する中、挙行されました

第一部は、米国の二世たちによって結成された「ゴッズ・ホープ・フォー・アメリカ・アンサンブル」のオープニング公演で幕を開け、韓鶴子総裁は五男の文権進様にエスコートされて入場。文師の御霊前に花束を捧げられ、特設席に着席されました。

司会のユ・ギョンソク世界平和統一家庭連合韓国総会長の開会宣言の後、全体で「天一国の歌」を斉唱。続いて宋龍天・全国祝福家庭総連合会総会長が力強い代表報告祈禱を捧げました。

文師のご家族、海外からの VIP、平和大使の代表、日本の責任者らが順に献花した後、文師ご夫妻の北米と南米における活動を紹介する記念映像が上映されました。

記念式辞では、ダン・バートン米国前下院議員が、文師が神の召命を受け渡米され、「アメリカよ立ち上がれ」と訴え、力強いリーダーシップで平和運動を展開されたことなどに触れ、文師の米国における功績を称えて感謝の意を述べました。

南景弼・京畿道知事のメッセージを副知事が代読し、「文師は、大韓民国を越えて、世界の政治・経済・言論・文化・教育など、様々な分野において事業を展開してきた。私たちも世界平和と人類救済の遺志を引継ぎ展開させていきたい」といったメッセージが伝えられました。

韓国の教会員 170 人で結成された連合合唱団が、聖歌メドレーを歌い上げた後、『天一国経典』が天一国経典編纂委員会のキム栄輝委員長と李歳錫副委員長より、「世界公的資産白書」が石俊溟・鮮文学院理事長から韓総裁に奉呈されました。

満場の拍手の中、登壇された韓鶴子総裁は、文師聖和二周年のテーマである、米国における文師の“ために生きる愛の実践”について回顧され、また、「ピースバイク」で韓日が一つになり、今年は 14 か国 6,000km を完走したことなどにも言及されました。

さらに、「天一国の選民として最善を尽くして下さい。誇らしい神様の息子、娘の姿を見せつけようではありませんか。真の父母様（文鮮明師ご夫妻）と天の父母様（神様）が共にいることを忘れないで下さい」と参加者を激励されました。（以上、KMS「中和新聞」より転載）